

近畿大学奈良病院 第188回治験審査委員会議事録

日時：令和7年9月8日(月曜日)16:00～16:17

場所：1階 小会議室 開催

出席：花本仁、増田政章(※)、根津智子(※)、福岡正博(※)、大磯直毅(※)、若狭朋子、
寺嶋応顕(※)、長崎忠雄(※)、宮本雅美(※)、島谷悠里(※)、西田卓司(※)、西澤圭一、
坂東詩織
(※)遠隔会議システムにて参加

議事進行：花本仁委員長

審議事項

<継続中の治験に関する審議>

1. 治験：ヤンセンファーマ株式会社の依頼による「小児被験者におけるウステキヌマブの長期継続投与バスケット試験」－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験実施状況報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
2. 治験：ゼリア新薬工業株式会社の依頼による小児機能性ディスペプシア患者を対象とした Z-338（アコチアミド塩酸塩水和物）の第III相試験－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
3. 治験：ファイザー株式会社の依頼による「APD334 / PF-07915503 の第II相試験」－小児科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
4. 治験：ファイザー株式会社の依頼による「尋常性白斑患者を対象とした PF-06651600(リトレシチニブ)の第III相試験」－皮膚科－
安全性情報等に関する報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験に関する変更申請書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
治験実施状況報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認
5. 治験：自ら治験を実施する者（血液内科：花本仁）の依頼による「急性骨髄性白血病に対する治療用がんペプチドワクチン「DSP-7888」のPhase2 医師主導治験」－血液内科－
モニタリング報告書について責任医師の見解に基づき、治験継続の妥当性を審議した。
審議結果：承認